

「応急手当WEB講習」を利用した 普通救命講習

始め方

- 1 消防署・分署・分駐所へお問い合わせいただき、実技講習の日程調整を行います。
- 2 実技講習日までに「応急手当WEB講習」（eラーニング）を受講してください。
講習日の1か月前から前日までに応急手当WEB講習(約1時間)を受講します。
※「応急手当WEB講習」を受講後、発行される受講証明書が必要です。
- 3 実技救命講習（2時間）を受講します。
※受講証明書の確認ができないときは、普通救命講習の修了証は発行できません。
- 4 普通救命講習終了証を発行します。
※**応急手当WEB講習イメージ（流れ）**をご確認ください。

応急手当WEB講習（eラーニング）

応急手当WEB講習（eラーニング）とは

インターネットを通じて、応急手当の基礎的な知識をパソコン、タブレットPC及びスマートフォンから映像を通して学ぶことができる講習です。この講習を受講することによって、普通救命講習（座学：1時間＋実技：2時間）の座学部分（1時間）を短縮することができ、実技救命講習（2時間）のみの受講で普通救命講習修了証を取得できます。

応急手当WEB講習（eラーニング）を受講する際の注意事項

受講するためには、インターネットに接続されたパソコン、タブレット及びスマートフォンが必要になります。受講料は一切かかりませんが、受講にかかる通信料等は自己負担になります。

普通救命講習実技受講の際に必要な受講証明書の有効期限は概ね1か月です。

応急手当WEB講習（eラーニング）の流れ

1 専用のサイトを開きます。

下記のリンクから，総務省消防庁ホームページ内「一般市民向け応急手当WEB講習」を受講してください。

応急手当WEB講習（eラーニング）はこちらをクリック

一般市民向け
応急手当WEB講習

目の前で誰かが倒れてしまったとき、あなたは助けてあげることができますか？
特別な資格がなくても、誰にでも行えるのが応急手当です。万が一の緊急事態に備えて、適切な応急手当を学び、日頃から身につけておきましょう。

- 応急手当を学びましょう
- 応急手当とは
- 心肺蘇生 一連の流れ
- 操作方法

FDMA 消防庁

2 表示された応急手当の各項目を選び，全ての項目の映像を視聴します。

3 全ての項目の映像を視聴すると，修了テストを受けることができ，正解率 80%以上の者を合格とし，合格者のみに受講証明書が表示されます。

4 受講証明書が表示されたら，印刷または画面の写真を撮る等して保存してください。

5 実技講習当日に「**受講証明書**」を提示してください。